※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２	年次	２～４
使用教科書	「最新　数学 A」（数研出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

確率や整数、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め，それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を身につけてほしい。
授業のみならず家庭学習でも努力する意識を持って履修してください。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)　図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期 4/6 月 後期 10/12 月	1 章 場 合 の 数 と 確 率	1節　場合の数 集合の要素の個数 場合の数 順列 組合せ 2節　確率 事象と確率 確率の基本性質 独立な試行の確率 条件付き確率 期待値	a:和集合や補集合について理解し，その要素の個数を求めることができる。 a:和集合，補集合の要素の個数の公式を利用できる。 a:順列，円順列，重複順列の公式を理解し，利用することができる b:ベン図を利用して集合を図示することで，集合の要素の個数を考察することができる。 b:条件が付く組合せを，見方を変えたり別なものに対応させたりして処理することができる。 c:表を作って集合の要素の個数を求める方法に興味を示し，それを利用しようとする。 c:順列と組合せの違いに興味・関心をもつ。	小テスト プレ定期 考査 定期考査	ノート提出 授業態度 プレ定期 考査 定期考査	ノート提出 課題提出 授業態度
前期 7/8 月 後期 1/2 月	2 章 図 形 の 性 質	1節　平面図形 三角形の辺の比 三角形の外心･内心･重心 チェバの定理･メネラウスの定理 円に内接する四角形 円と直線 2つの円 作図 2節　空間図形 直線と平面 空間図形と多面体	a:線分の内分・外分，平行線と比などの基本事項を理解している。 a:三角形の外心，内心，重心の定義，性質を理解している。 a:円の基本的な性質を理解している。 b:チェバの定理，メネラウスの定理について，論理的に考察し，証明することができる。 b:円と直線を動的にとらえて，それらの位置関係を考察することができる c:三角形の辺と角の大小関係という明らかに見える性質を，論理的に考察しようとする。 c:相似を利用した方べきの定理の導き方に興味・関心をもつ。	小テスト プレ定期 考査 定期考査	ノート提出 授業態度 プレ定期 考査 定期考査	ノート提出 課題提出 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度